

日光明峰高校 各学年における進路学習

3年間の共通進路学習テーマ

- 「聴 く」(input) … 進路選択の基盤となる情報の収集と情報の徹底的な活用
(視野を広げる)
- 「説 く」(output) … 将来の自分をイメージし、「やりたいこと」について語る
ことができる生徒の育成
- 「挑 む」(action) … 志高く、さらなる高みへ ～今の自分から、一歩先の「新
たな自分」へ～

1 年 テーマ『自分を知る』

(適性・興味関心の把握からコース選択へ)

『聴 く』
コース選択への
情報収集

『説 く』
選択するコースで
の学びを考える

『挑 む』
自己分析
これからの自分
を考える

《 主な進路行事 》

進路希望調査(年2回)、校内進路ガイダンス、コース選択直前授業見学会、上級学校見学会、進路受験報告会、小論文指導(ベネッセ Literas、天声人語など)、ベネッセ進研模試

1 学年では、「自分を知る」ということが最大のテーマとなる。学習観や職業観を深めながら、次年度のコース選択に向けた情報を集めていく一年間となる。学習観

とは、学習に対する考え方や価値観を指す。具体的には、自分に合った学習方法を考えたり、計画的な学習を実践したりすることとも言える。職業観とは、働くことに対する価値観である。「何のために働き、何のためにその仕事に取り組むのか」という考えそのものを指す。自らの興味や関心、得意科目や苦手科目などについて考えながら、選択するコースでの学びが今後の自分にどう影響するのかイメージしていくことが求められる。それは、今後どのように学び、生きていくのか、「生き方」そのものを見つめることと言える。今後の方向性を決定付けていくには、幅広く情報を集めていく中で自身の考え(思考)を深めていくことが何よりも重要となる。

自分のことを知れば、自ずと自分に足りないものが見えてくる。自分を生かす場所や方法も分かり、そのための戦略も立てられるようになる。自ら悩みながらも課題に取り組むことがポイントとなる。目標が定まり、今後の大まかな方向性や見通しが付き、将来が自分のこととして具体的なイメージをもって捉えられるようになったとき、変化や進歩のきっかけをつかむことができる。進路学習のスタートとして、視野を広げること、自らの考えを深めること、自分を知ることに関心を持ってほしい。(令和3年度版『進路の手引』 p.7より)

2 年 テーマ『可能性を探る』

(視野を広げ、「やりたいこと」を明確にさせる)

『聴 く』
進路探究
Basic

『説 く』
進路先で何をやり
たいかを見極め

『挑 む』
視野を広げる
各種学校説明会、イン
ターンシップへの参加

《 主な進路行事 》

進路希望調査(年2回)、校内進路ガイダンス、希望進路別見学会、インターンシップ、オープンキャンパス・各種説明会への参加、進路受験報告会、小論文指導(ベネッセ Literas、天声人語など)、ベネッセ進研模試受験

2学年では、「可能性を探る」ことが中心となる。各種学校の説明会やオープンキャンパスへの参加、インターンシップやボランティア活動への参加を通じて、自身の興味や適性について、考えをより深めていくこととなる。進学先で何を学びたいのか、就職先でどう働きたいのかといった「やりたいこと」について、ある程度語れるようになるの良いだろう。さらに、希望する進路を実現するために「今、ここすべきこと」についても考えられると最終学年にスムーズに移行できる。2年生での取り組みが3年生での進路実現に向けた準備、とりわけ志望理由、動機というものに直結する。進学・就職希望を問わず、各コースでの学びや関心のある分野に関連する進路先について徹底的に研究を行い、情報を手に入れておくことが、最終的な受験先を決定することに役立つ。自身の可能性というものについて、じっくりと向き合い考える一年間として欲しい。(令和3年度版『進路の手引』 p.7より)

3 年 テーマ『自己実現を図る』

(希望進路実現に向けて「挑む」)

『聴 く』
進路探究
Advanced

『説 く』
試験に備え考えを
まとめる

『挑 む』
自らの力で未来を
切り拓く

《 主な進路行事 》

進路希望調査(年2回)、オンライン進路ガイダンス、進学・就職希望者指導、就職希望者企業訪問(応募前見学・説明会への参加)、面接指導、進路受験報告会、小論文指導(ベネッセ Literas、天声人語など)、ベネッセ進研模試受験

最終学年となる3学年では、自らの手で未来を切り拓くことが最大のテーマとなる。中長期的な視点から受験までの流れを逆算して考え、対策を練ることがポイントとなる。「いつ、何を、どのように、どれくらいのレベルまで行うのか」を徹底的に考え、一人ひとりが戦略を立て、自信と余裕を持って試験に臨むことができるよう準備を日々行うことが重要である。進学・就職希望を問わず大切なことは、日ごろ

から自身の考えを相手に分かりやすく伝える訓練を行うことである。このことは、小論文や履歴書、面接において自身の考えを整理して表現することに繋がる。(令和3年度版『進路の手引』 p.8 より)